

I 林木品種改良事業

(実施期間:令和5年度 予算区分:県単 担当:玉木操、赤井広野)

1 目的

県内各地に設定された精英樹の次代検定林の定期調査を行い、検定林の精度ならびに各系統の特性を明らかにし、優良品種の普及に資することを目的とする。

2 実施概要

(1) 場所:八頭郡智頭町芦津字中山782-4 (西鳥8号)

日野郡日南町豊栄字若杉1397-23 (西鳥10号)

鳥取市気高町山宮 (西鳥39号)

(2) 方法

表-1に示す次代検定林3箇所において、精英樹と対照品種(ヤマモトオキノヤマスギ)の樹高、胸高直径を測定した。

表-1 調査地の概要

検定林番号	設定年度	樹種	面積(ha)	林齢(年)	場所	構造
西鳥8号	昭和48年	スギ	1.0	50	智頭町芦津	列状2反復
西鳥10号	昭和48年	スギ	1.0	50	日南町豊栄	列状2反復
西鳥39号	昭和58年	スギ	1.0	40	鳥取市気高町山宮	列状3反復

3 結果

表-2に示すとおり。

表-2 調査結果

	西鳥8号次代検定林			西鳥10号代検定林		
	調査本数 (本)	平均樹高 (m)	平均胸高直径 (cm)	調査本数 (本)	平均樹高 (m)	平均胸高直径 (cm)
精英樹	318	14.8	22.8	95	22.6	33.4
対照品種	190	12.3	20.0	47	22.6	25.6

西鳥39号次代検定林

	調査本数 (本)	平均樹高 (m)	平均胸高直径 (cm)
精英樹	131	21.4	36.3
対照品種	73	22.0	34.3